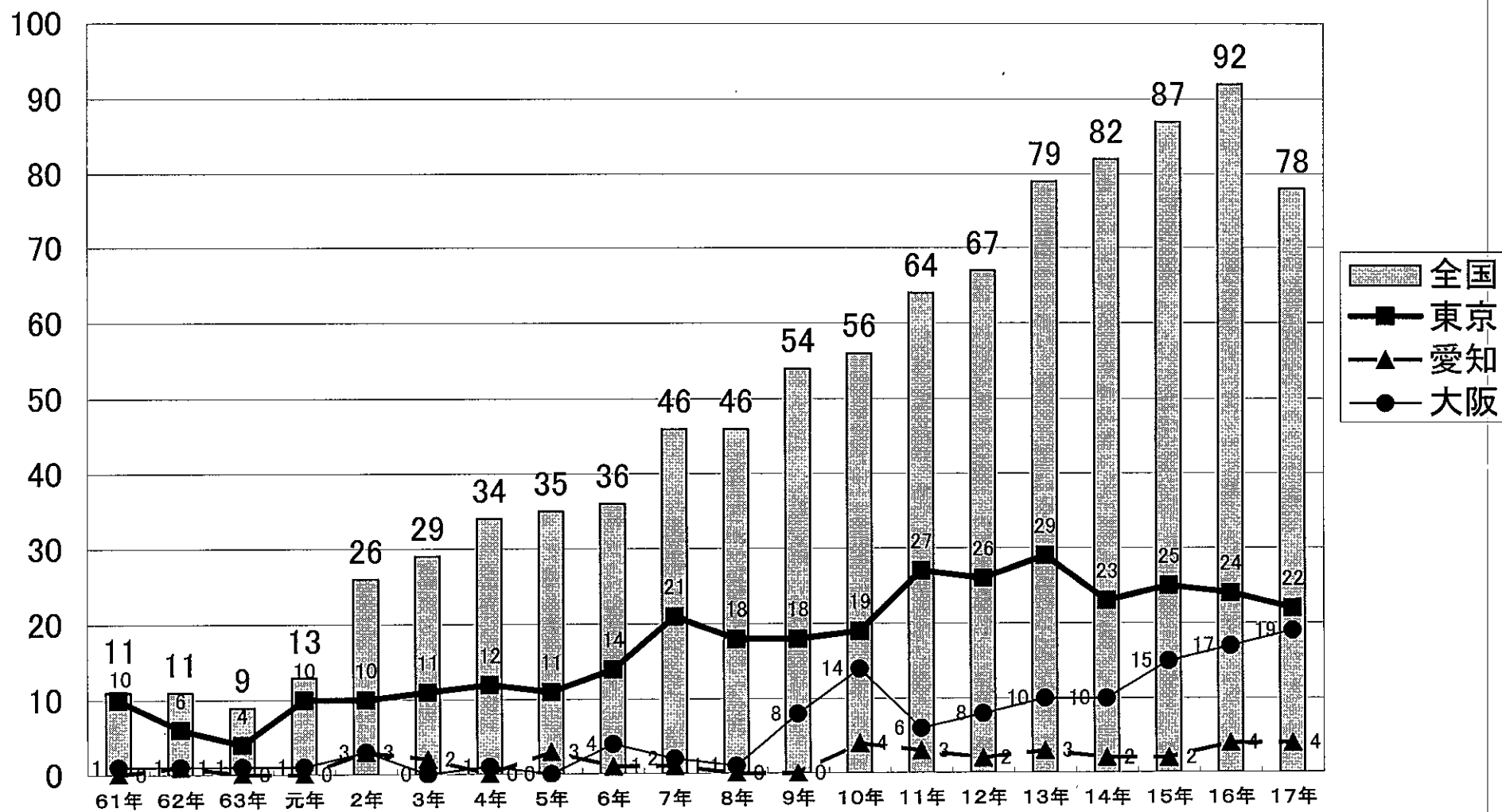
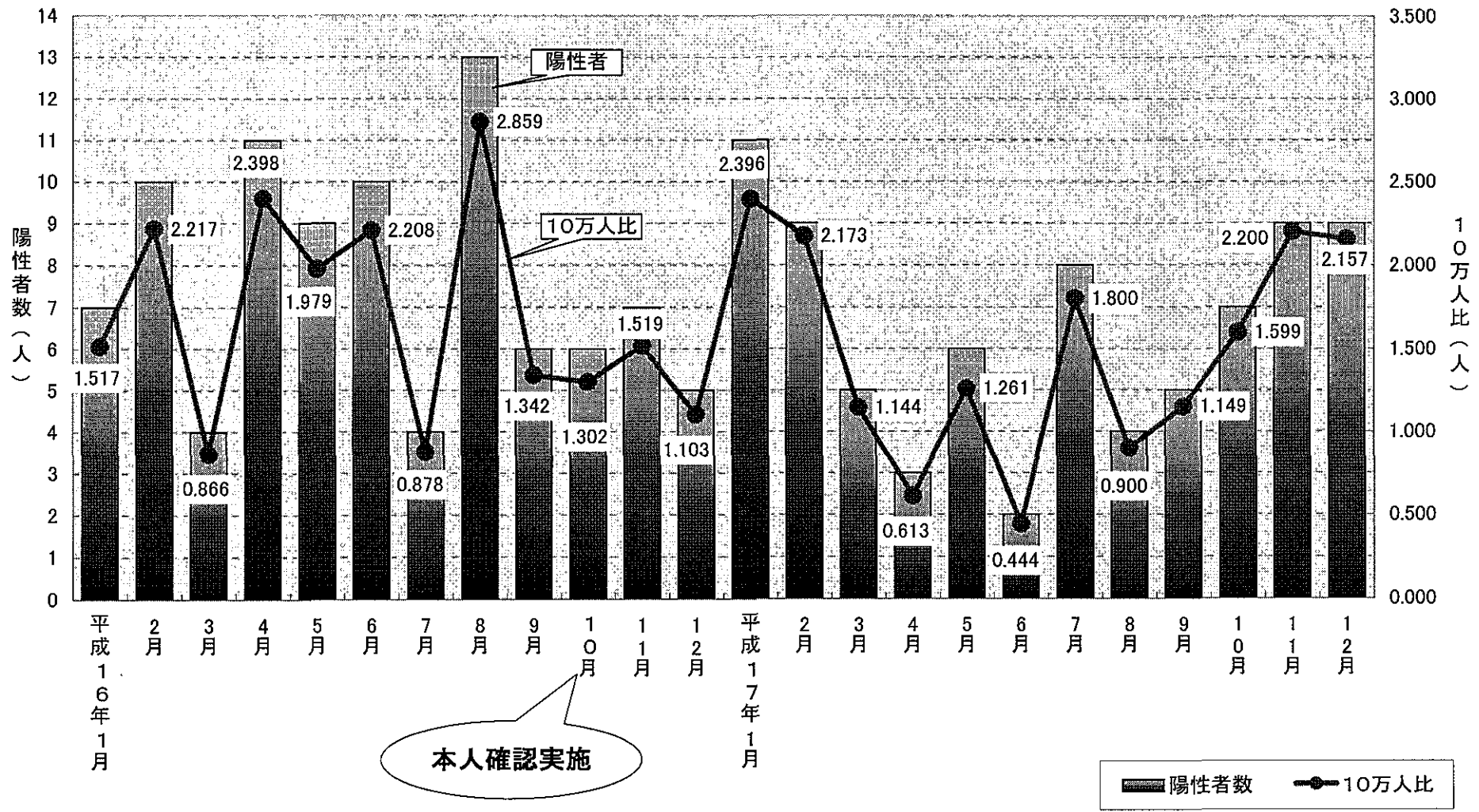


献血血液における年別HIV検査陽性者推移(東京・愛知・大阪)



献血血液における月別HIV検査陽性者推移



* 平成17年10月以降の10万人比は献血者の速報値をもとに作成

ブロック別HIV抗体・核酸増幅検査陽性献血者

	平成14年			平成15年			平成16年			平成17年(速報値)		
	献血者 人	陽性 件	10万人 当たり 件	献血者 人	陽性 件	10万人 当たり 件	献血者 人	陽性 件	10万人 当たり 件	献血者 人	陽性 件	10万人 当たり 件
北海道 ・東北	794,005	6	0.756	770,881	5	0.649	747,635	6	0.803	712,275	6	0.842
関東	1,694,011	37	2.184	1,679,258	39	2.322	1,651,538	40	2.422	1,607,673	34	2.115
北陸・ 甲信越	408,202	3	0.735	404,472	1	0.247	384,548	1	0.260	372,033	1	0.269
東海	604,183	2	0.331	576,789	4	0.693	574,674	6	1.044	561,093	6	1.069
近畿	962,327	23	2.390	930,008	23	2.473	894,672	23	2.571	879,198	23	2.616
中国	409,557	1	0.244	396,625	4	1.009	374,185	7	1.871	366,343	3	0.819
四国	220,075	2	0.909	214,622	3	1.398	205,940	2	0.971	194,477	2	1.028
九州 ・沖縄	691,741	8	1.157	648,441	8	1.234	639,927	7	1.094	619,738	3	0.484
合計	5,784,101	82	1.418	5,621,096	87	1.548	5,473,141	92	1.681	5,312,830	78	1.468

2. 都道府県別（献血地別）

県別	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	合計	構成割合 (%)	ブロック別		
	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)			(件)	陽性献血 件数 (件)	構成 割合 (%)
1.北海道			1			1	2	1	1	1		1	1	3	2	2	3	2	2	3	26	2.7	北海道 ・東北	57	6.0
2.青森			2									1				1	1	2	1	8	0.8				
3.岩手										1			1							2	0.2				
4.宮城							1	1				1	1	1	1	1	1	1	2	11	1.2				
5.秋田												1	1			1			1	2	0.2				
6.山形													1			1				2	0.2				
7.福島							1					2	1	1				1		6	0.6				
8.茨城					1	1	4	2			1	2	1	2	1	1				16	1.7	関東	534	55.9	
9.栃木					3	1				2	1	1	1		3			1	1	14	1.5				
10.群馬					1	1		1				1	1	3	1			2	3	14	1.5				
11.埼玉		1			1	1	2	1	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	5	2	39				4.1
12.千葉						1	6	2	2	3	7	2	4	5	4	5	3	3	2	49	5.1				
13.東京	10	6	4	10	10	11	12	11	14	21	18	18	19	27	26	29	23	25	24	22	340				35.6
14.神奈川		1		1	1	4	1	3	4	2	5	3	4	3	5	3	5	5	8	4	62				6.5
15.新潟				1		1		1					1		2				1	7	0.7	北陸・ 甲信越	29	3.0	
16.富山					2						1			1						5	0.5				
17.石川															2				1	3	0.3				
18.福井			1							2							1	1		5	0.5				
19.山梨					1	1					1					1				4	0.4				
20.長野							1	1			2						1			5	0.5				
21.岐阜							1									1			1	3	0.3	東海	54	5.7	
22.静岡						1	3		1						1	1		1	1	9	0.9				
23.愛知		1			3	2		3	1	1			4	3	2	3	2	2	4	4	35				3.7
24.三重											1	1	1		1			1	2	7	0.7				
25.滋賀																1	3			4	0.4	近畿	179	18.7	
26.京都								2		2	1	1			2	5	2		4	19	2.0				
27.大阪	1	1	1	1	3		1		4	2	1	8	14	6	8	10	10	15	17	19	122				12.8
28.兵庫						2			1	2				2	1	1	4	5	3		21				2.2
29.奈良										1	2	3	1		1		1	1	1		11				1.2
30.和歌山																			2		2				0.2
31.鳥取									1							1				1	3	0.3	中国	28	2.9
32.島根						1															1	0.1			
33.岡山									2									2	1	2	7	0.7			
34.広島							2	1	1				1				1	2	6		14	1.5			
35.山口					1							2									3	0.3			
36.徳島										1				1						1	3	0.3	四国	19	2.0
37.香川							1												1		2	0.2			
38.愛媛												1	1	2	3	2	2	2		1	12	1.3			
39.高知																		1	1		2	0.2			
40.福岡							1		2	2	2	1	1	1	1	2	4	2	2		21	2.2	九州 ・沖縄	55	5.8
41.佐賀																					0	0.0			
42.長崎																	2				2	0.2			
43.熊本						1				2	1			1	2		1	2		1	11	1.2			
44.大分								1										2	1		4	0.4			
45.宮崎														2						2	4	0.4			
46.鹿児島							1						2						1		6	0.6			
47.沖縄		1									1							2	3		7	0.7			
合計	11	11	9	13	26	29	34	35	36	46	46	54	56	64	67	79	82	87	92	78	955	100	955	100	

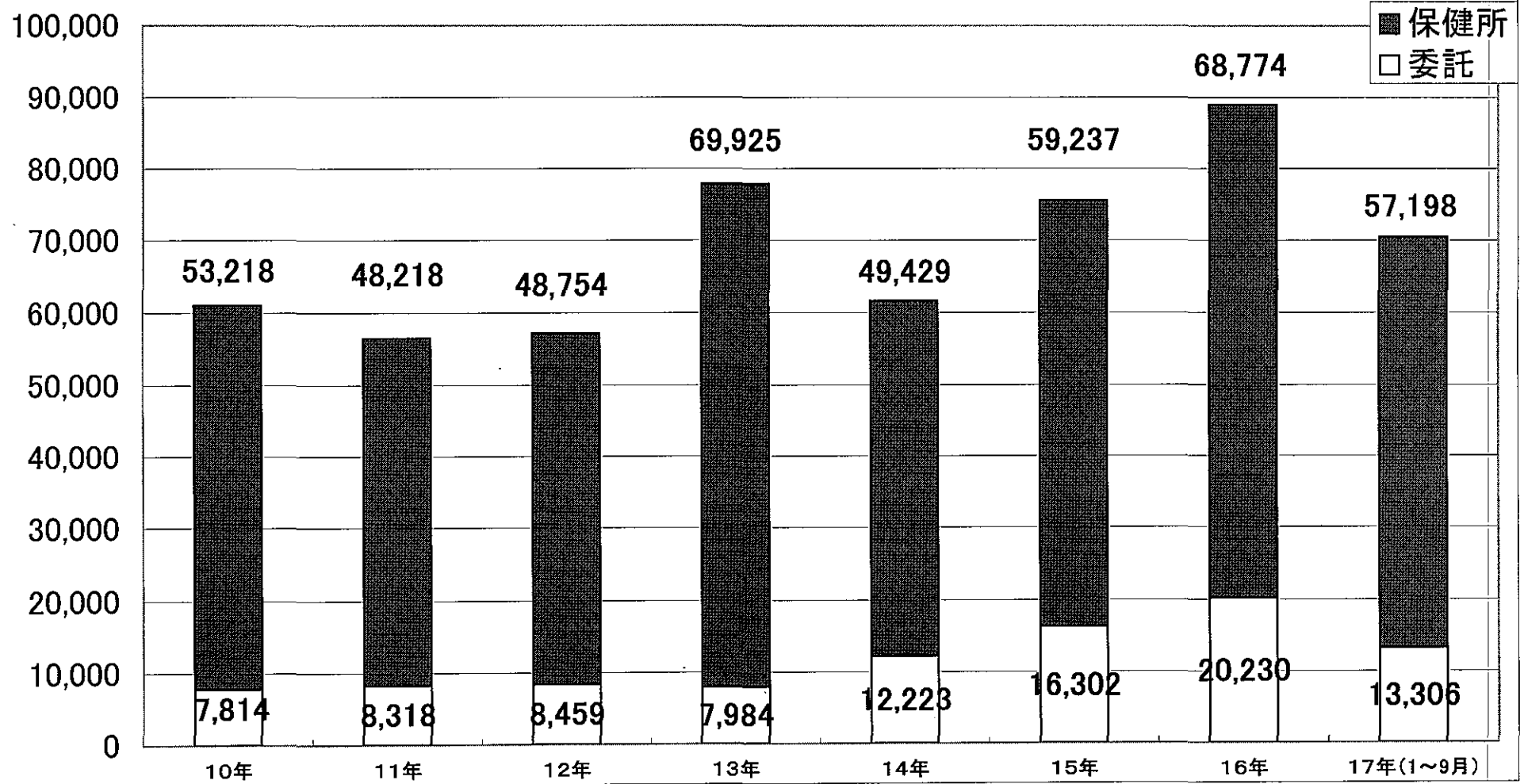
HIV抗体・核酸増幅検査陽性献血者数内訳

1. 性別・年齢区分・国別

	男 性			女 性			合 計		
	日本人	外国人	計	日本人	外国人	計	日本人	外国人	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
16～19歳	19	0	19	10	0	10	29	0	29
20～29歳	357	21	378	39	4	43	396	25	421
30～39歳	288	11	299	16	2	18	304	13	317
40～49歳	118	1	119	9	0	9	127	1	128
50～69歳	56	0	56	4	0	4	60	0	60
合 計	838	33	871	78	6	84	916	39	955

※ 昭和61年～平成17年(昭和61年については、年途中から集計)

保健所及び委託機関における年別HIV抗体検査件数



(参考)

保健所等におけるH I V抗体検査実施状況

	夜間検査		休日検査		迅速検査	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回
1 北海道					○	○
2 青森県						
3 岩手県	○	○				
4 宮城県						
5 秋田県	○	○			○	○
6 山形県						○
7 福島県	○	○				
8 茨城県		○				
9 栃木県	○	○	○	○	○	○
10 群馬県	○	○				○
11 埼玉県	○	○				
12 千葉県	○	○				○
13 東京都	○	○	○	○		○
14 神奈川県	○	○				○
15 新潟県		○		○		
16 富山県						
17 石川県	○	○				
18 福井県		○				
19 山梨県	○	○				
20 長野県	○	○	○	○		
21 岐阜県						
22 静岡県	○	○				○
23 愛知県	○	○	○	○		
24 三重県	○	○				
25 滋賀県	○	○			○	○
26 京都府						○
27 大阪府	○	○	○	○		
28 兵庫県						○
29 奈良県						○
30 和歌山県						
31 鳥取県				○	○	○
32 島根県						
33 岡山県						
34 広島県			○	○		○
35 山口県	○	○	○	○	○	○
36 徳島県						
37 香川県						○
38 愛媛県						○
39 高知県						
40 福岡県						
41 佐賀県	○	○	○	○	○	○
42 長崎県						
43 熊本県		○				○
44 大分県						○
45 宮崎県	○	○				○
46 鹿児島県						
47 沖縄県						○
48 札幌市	○	○	○	○		
49 仙台市	○	○				
50 さいたま市	○	○				
51 千葉市	○	○				
52 川崎市			○	○		
53 横浜市	○	○	○	○		○
54 静岡市	○	○				
55 名古屋市	○	○	○	○	○	○
56 京都市		○				
57 大阪市	○	○	○	○		
58 神戸市	○	○				
59 広島市	○	○				
60 福岡市	○	○	○	○		
61 北九州市	○	○				

	夜間検査		休日検査		迅速検査	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回
62 旭川市	○	○			○	○
63 秋田市	○	○			○	○
64 郡山市	○	○				○
65 いわき市	○	○				
66 宇都宮市			○	○		○
67 川崎市	○	○	○	○		
68 船橋市	○	○				
69 横須賀市	○	○				
70 相模原市				○		
71 新潟市			○	○		
72 富山市	○	○				
73 金沢市	○	○	○	○		
74 長野市	○	○			○	○
75 岐阜市						
76 浜松市			○	○		
77 豊田市	○	○	○	○		○
78 岡崎市	○	○				○
79 豊橋市	○	○	○	○		○
80 堺市	○	○				
81 高槻市						
82 東大阪市		○				
83 姫路市	○	○		○		○
84 奈良市	○	○				
85 和歌山市	○	○				
86 岡山市	○	○	○	○		
87 倉敷市						
88 福山市	○	○	○	○		
89 高松市						
90 松山市	○	○				
91 高知市	○	○				
92 長崎市						
93 熊本市	○	○	○	○		
94 大分市	○	○	○	○	○	○
95 宮崎市	○	○				
96 鹿児島市		○				
97 小樽市						○
98 函館市					○	○
99 尼崎市	○	○	○	○		
100 西宮市	○	○				
101 呉市	○	○				
102 下関市	○	○	○	○		
103 大牟田市						
104 佐世保市	○	○				
105 千代田区						
106 中央区						
107 港区						
108 新宿区						
109 文京区						
110 台東区						
111 墨田区						
112 江東区						
113 品川区						
114 目黒区						
115 大田区						
116 世田谷区						
117 渋谷区						
118 中野区						
119 杉並区					○	○
120 豊島区						
121 北区						
122 荒川区						
123 板橋区	○	○				
124 練馬区						
125 足立区						
126 葛飾区						
127 江戸川区					○	○

都道府県(47)

指定都市(14)

中核市(35)

保健所設置市(8)

特別区(23)

* 前回…前回調査時(16年10月20日現在)
今回…今回調査時(17年8月31日現在)より実施

* ○…実施している自治体

* 迅速…迅速検査キットを使い、
即日結果を返している自治体
夜間…保健所閉所(17:00)以降に検査を
実施している自治体
休日…土日に検査を実施している自治体

計	62	69	27	34	14	39
割合(%)	48.8	54.3	21.3	26.8	11.0	30.7

地方自治体に対するアンケート結果

平成18年1月18日

健疾発第0118001号

薬食血発第0118001号

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省健康局疾病対策課長

厚生労働省医薬食品局血液対策課長

H I V検査目的献血の危険性周知に係る
関係機関の相互協力について（依頼）

標記については、一昨年7月に策定された「輸血医療の安全性確保のための総合対策」において、国、地方公共団体、日本赤十字社、財団法人エイズ予防財団等の相互協力により、血液を介した感染症に関する知識の普及を図ることとしているところである。

また、平成16年10月29日健疾発第1029003号厚生労働省健康局疾病対策課長通知「『保健所におけるエイズストップ作戦関連事業の実施について』の改廃について（H I V抗体検査に係る迅速な検査方法の導入推進）」等によりH I V感染の早期発見による早期治療と感染拡大の抑制に努めることが必要であり、利用者の利便性に配慮した、より適切な検査・相談体制の充実に努めていただいているところである。

H I V検査目的献血の危険性については、貴庁の積極的な協力により、広く周知してきたところであるが、全献血者におけるH I V検査陽性率が年々増加しており、献血者の69%しかウインドウ・ピリオドの存在を知らなかったという報告があること*に鑑みると、未だ国民がこのことを広くかつ十分に認識しているとは言えない状況であると考えられる。

このため、特に下記のような相互協力の取り組みを通じ、国民に対するより一層効果的な知識の普及を図られたい。

記

1 エイズ対策担当部門と献血担当部門等との連携について

貴職が主催する「献血推進協議会」に貴庁エイズ担当者が参加することや、貴職が主催する「エイズ対策推進協議会」等エイズ関係者が集まる場に貴庁の献血担当者及び赤十字血液センター職員が参加するなどして、エイズ対策担当部門及び献血担当部門における情報の共有を図り、H I V検査の広報時にH I V検査目的献血の危険性について広報するなど具体的な連携方策を講じること。

さらに貴職において、貴管下採血所及び保健所や地元医師会との連携が円滑に図られるよう配慮されたい。

2 H I V検査相談マップなどの活用について

貴管下採血所において、検査目的の献血者に対し保健所、医療機関等において検査を受診するよう促す際には、H I V検査相談マップ (<http://www.hivkensa.com/index.html> : 厚生労働科学研究班作成) などを有効に活用されたい。

なお、この件については日本赤十字社と協議済みであることを申し添える。

*井上千加子ら：献血者におけるH I Vについての意識調査, Japanese Journal of Transfusion Medicine, Vol.47.No.147(1), 22~28, 2001